

本からひらく、まち まちめく MACHI MEKU

第
2
頁

知っているはずのまちに、あらためて出会う。
図書館からはじまる、ひたちなかの新しい読み方

虎塚古墳、どう伝える？

今回は「虎塚古墳」を題材に、調査・研究の視点と、キャラクターを通して魅力を伝えてきたクリエイターの視点から、「文化財をどう伝えるか」を考えます。本とトークで、文化財の新しいページをめくります。

令和8年 **3** 月 **14** 日 (土)

時 間 14:00~15:30 (30分前受付開始)

場 所 中央図書館 2F 視聴覚室

対 象 どなたでも

定 員 先着20名 (要事前申込)

費 用 無料

申 込 2月25日午前9時から、電話またはネット申込にて中央図書館までお申し込みください。

ゲスト

Yosuminami

ヨスミナミ さん ©ヨスミナミ

クリエイター
虎塚ちゃんイラスト作者

古墳をカジュアルに楽しむ方法を広めるため設立された「古墳にコーファン協会」の茨城支部長。2020年に古墳を擬人化したキャラクターを描く活動を開始し、県内外の展示やイベントにイラストを提供している。

ゲスト

Kenichi Inada

稲田 健一 さん

(公財)ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社 文化課 文化財調査事務所長

立正大学文学部史学科考古学専攻を卒業後、1993年から現職。小学生の時に虎塚古墳の壁画の見学したことをきっかけに考古学の道を選び、現在も虎塚古墳の謎に挑んでいる。

【申込・問合せ】ひたちなか市立中央図書館

Tel: 029-273-2247

〒312-0044 ひたちなか市元町5番3号



▲ ネット申込



▲ 図書館公式 X